

令和6年度 錦江町教育委員会（第3回・定例会）会議録

○ 開催日時 令和6年6月24日（月） 午後2時00分から

○ 開催場所 錦江町総合交流センター 大会議室

○ 出席者

教育長	鎌田 広文
教育委員（教育長職務代理者）	南園 高樹
教育委員	小梅枝 由美子
教育委員	谷口 ゆり子
教育委員	桑原 克幸

○ 欠席委員 なし

○ 事務局職員

教育課長	白井 寿子
参事兼指導主事	松澤 亮二
生涯学習チームリーダー	竹井 真知子
教育総務チーム	邊志切 祐希
教育総務チーム	萩原 修平

○議事日程

1. 開会

2. 会議録署名委員の指名 谷口 委員

3. 委員及び教育長の報告（諸般の報告）

4. 議事

議案第4号 令和6年度準要保護児童生徒の認定について

【議決】

5. 報告

報告第6号 令和5年度錦江町学校給食センター会計決算状況について

【承認】

報告第7号 錦江町独立行政法人日本スポーツ振興センター法に基づく災害共済掛金徴収規則の一部改正について

【承認】

6. その他

- ・教育に関する事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価について
- ・地区総体結果について
- ・学校訪問の教育委員会指導について

7 閉会

○邊志切係長

それでは定刻となりましたのでただいまから令和6年度第3回錦江町教育委員定例会を開催いたします。

○鎌田教育長

こんにちは。

6月から就任しました鎌田と申します。初めての方もいらっしゃいますので紹介をちょっとしたいと思います。出身は都城で大学から鹿児島にやってきましたので、そこから鹿児島の教員をずっとやっておりました。

平成19年度にここに来て、19年度20年度21年度22年度4年後で、あそこにいる松澤と同じ指導主事で仕事をしました。

そのときに南園委員が課長、学校教育課長でした。

それから谷口さん、谷口委員が図書館の司書さんでした。

そういう関係もございます。

それから、前任の5月まで教育長だった畑中教育長は私がそのときいたときの田代中学校の校長ですから引き続きもすんなりといったところでした。

その後ですね、こっから私は大島教育事務所へ行きました。

大島教育事務所から阿久根市の教育委員会まで11年間行政にいてその後、霧島の方で2校校長をしました。

一つが24人の小規模校、次が560人ぐらいの大規模校、そこをしてから3月で退職をしてこっちに来たという次第ですかね。

子供が息子が2人いますが相当遠くで働いていますのでね、絶対にこうあることはないんですけど、家内と2人でこっちまた引っ越してきました。

そういう鎌田ですよとよろしくお願いします。

ただですね、最近思うことなんですけど、非常に教員が変わらない状況が続いてまして、こないだ4月初めの頃の新聞は小学校の倍率が教員の倍率が1.2倍ほぼ全ての方が受かってしまうという、教員の質の低下がちょっと心配されているところでもあります。

希望者が少ないんですね。ですからそういうことが非常に話題になることが多いです。

それから最近では、鹿屋市の教員の不祥事が新聞に載ってございましてですね、不同意わいせつですね。最初は知人女性とも顔見知りの女性と書いてありました。

多分、今、市教委は非常に大変な対応してるんじゃないかなというふうに思ってますがこういうことが絶対ないように、また服務規律の方はきちんと指導していかなければならない。

ちょうど今週金曜日ですかね、校長会もありますので、また指導していきたい。

またですね、来てからですね、3週間ぐらいしか経ってないですよ。

来てすぐに2日後に議会がもう、始まって3日後に一般質問で答弁をし、そういうバタバタした中で、少しずつまた慣れてきて、どうぞ今後ともよ

<p>○邊志切係長 ○鎌田教育長</p>	<p>ろしくお願い以上です。 それでは定例会の議事日程に従って進めていきたいと思いますが、今月の会議の会議録署名委員の指名をお願いします。 はい今回は谷口委員になります。 議事録の署名の方よろしくお願いたします。 続きまして第3項に入りますが、委員および教育長報告となっていますが、委員の皆様から何か報告はないでしょうか？</p>
<p>○南園委員 ○鎌田教育長</p>	<p>なし 特にございませんか。 わかりました。私の方からいくつか報告お話をさせていただきたいと思いますが、別添資料の方ご覧ください。 教育長報告と回答を作りましたけれども、私5月の分はちょっと私もはっきりしませんので、6月分から書きましたが、ここに書いてある通りですもう一つ一つ説明もいたしませんので。 この中で、皆さんさんにちょっとお話をしておきたいのは、議会のことはまたこの後説明しますが、6月12日の職員指導というのも一つありますが、これにつきましてははですね、学校の学習支援員で雇用してはいますが個別指導でした。内容はですね兼業をしていて、届け出なしという事案でした。それについてはですね、化粧品関係のセールスをしていて、どのようにまたそれを進めいただくというのがあって、2点ですね、それも知らなかったということでしたので、注意にとどめておきましたがきちんと届け出をすること、届け出書を書いてもらう。同様に人間関係が出てきますから、もう同僚に対してあまり良くないよねという話をしております。 それだけお話をしておきたいと思います。 それから、土日に地区の大会がありました荒天のためにですね、雨が降ったので野球とソフトボールが来週に延びました。 私はだからグラウンドゴルフとバドミントンに行きました。来週また伸びた分の野球は行く予定であります。 とりあえず予定ということで7月末までの分の回答をご確認いただければと思います。 あと6月定例議会報告というのを書きましたけれども、川越委員からですね、小中学生向けの生涯学習講座の開設という大きな枠の中で三つ開催できる講座を昨年度の比較、それから生涯学習講座の意義や効果それから小中学生向け講座の開設について検討する必要性この三つについて質問がありました。 これについて私が答えましたが1についてはもう決まっていますから講座内容と説明と、講座数が増えたこと人数も増えたことをご説明しました。 それから、これも講座の希望要項にも書いてあります通りですが、人生豊</p>

かにするため、地域の文化振興発展させるため、町民の社会参加を促すため健康で充実した生活を支える要素となりうるのが講座である。

いうことを説明しました。

三つ目ですが、これはですね、小中学生に対応した講座も大事な視点ということでお答えして具体的にはということでしたので、小中学生にアンケート調査を行う。アンケート調査を行って、具体的なニーズを使う。

その上で来年度の講座を選定して、子供たちからの意見で開くかどうかははっきりしませんけれどもそういう方法をとっていきたいというふうに考えております。ですから生涯学習チームはそのつもりでお願いします。

ということで、何かご質問等ございますか。

その他にも、議会の初日に就任挨拶をしますから、そのときの私が答えお話をした全文でございます。

所信表明みたいに書いてありますがこういう目的とこういう意図で取り組んでいきたいということを書いてありますので、また後でもご覧いただければ。ただ大きくは学力定着が最も大事なことだけれども学校ですから、先ほど心の教育も非常に重要であると同時にやっていかないといけないということそれから家庭教育とかの社会教育つまり生涯学習も非常に重要だということ。それからさっき申し上げました教員不足のことをですね、働き方改革を含めてですね。そして一番大事にしないといけないのは今年度から来年度再来年にかけて小学校の統合問題です。

これについては地域の考え、気持ち、それから子供たちの不安、これらを解消または汲み取るそういうことをしていきたいというふうに考えて考えて、そのように説明いたしました。

以上でした。

私からの報告については以上ですが、何かございました。

よろしいでしょうか？

いいですか。

○南園委員

はい。

続きまして議事の第4の方に入りたいと思いますが、ちょっと待ってくださいその前に、ですね。

これ資料の方の1ページからなると思いますが、事業実績と今後の事業の予定等について、担当の方から説明をしますが、まずはどうぞ、教育総務チームからお願いします。

○邊志切係長

1ページの方ご覧ください6月3日です。

教育長の就任式、そして教育長先生が挨拶回りを行っております。

消防、警察、そして各学校を回っております。

4日の日です。

第1回の特別支援連携協議会および教育支援委員会が14時からこの会議室で行われております。

6日の日です。

町内の小学校3年生が社会科見学で魚の放流体験などを行っております。日曜日ですが、保育園留学の受け入れということで、今回は田代こども園の方に15日までに東京から来られた留学生です。

12日です。

第1回の学校保健会の理事会が中会議室の方で行われております。

続きまして19日です。

第3回の事務部会が行われております。

21日です。

第1回の大隅地区指導主事等会議が行われております。

続きまして明後日ですが26日水曜日、こちらの方が町の学校保健委員会の総会が15時30分から行われます。

27日ですが、一番下の田代地区の小学校統合推進委員会の総務部会の方が田代支所の庁議室で夜7時から行われることになっております。

28日です。

第3回の校長研修会、そして第2回の上、生活指導研究協議会が行われる予定となっております。

以上になります。

○鎌田教育長

はい、ありがとうございました。

ご質問等ございますか。

総務チームの方で事業実績

でしたが、はい、はい生涯学習支援をお願いします。

○竹井チーム
リーダー

2ページ生涯学習チームの6月事業実績です。

まず6月6日木曜日、大隅地域社会教育委員連絡協議会総会人権教育ブロック指導者研修会がありました。大隅地域の社会教育委員が70名ほど出席されまして、令和8年3月まで地区の会長を引き受けてくださり、また研修ではですね、前半、社会教育に関する知識、地域作り、人作りに繋がる委員の役割の重要性について説明がありまして、後半はですね、人権教育研修では、私達が無気なく使ってしまう言葉の中にも偏見や差別的な行動に繋がるものが存在しているという大切な学びがありました。

6月14日金曜日です。

青少年健全育成町民会議がありました。29名参加しまして、関係機関の青少年活動情報プラザ行われました。特に青少年の非行の現状について錦江警察署の話がありましたけれども、この錦江警察署管内でも今年度5名の高校生無職の少年の深夜徘徊などがあったと報告を受けました。

19日水曜日20日木曜日を読み聞かせて宿利原小学校それから池田小学校で

行いました。パネルシアターをそのまま使い、図書司書と教育課の職員で、即興で行ったんですが、毎年子供たちに好評のようです。

それから 20 日土曜日 23 日日曜に第 24 回肝属地区スポーツ大会が行われました。

先ほど教育長の方からも話がありましたように、軟式野球とソフトボールが来週に延期となります。

それから 28 日金曜日第 2 回 PTA 連絡会があります。

ここでは夏祭りの街頭歩道などについても話し合いが行われる予定です。

30 日日曜日、肝属地区スポーツ大会がバレーボール、卓球も流れて行くようです。

生涯学習チームは以上です。

○鎌田教育長

はい。

今、総務チームと生涯学習チームの事業実績でした。

私も何だっけな、この間感じたとき、錦江警察署の方と話をしたときに確認はしたんですけど、深夜徘徊はあったんですけど、その時に小・中学生に合わなかったということでした。

他に何かございませんか。

はい、では次に進めます 7 月の事業計画についてまず教育総務チームの方から説明をお願いします。

○邊志切係長

はい、3 ページの方をお願いいたします。

7 月の事業計画になります。

2 日の日です。町の図画作品審査会があります。

続いて社会科見学は 4 年生で行われます。

4 日の日です。肝属地区の結核対策委員会が 14 時から肝付町の方で行われます。

7 日の日です。保育園留学が 13 日法輪保育園で受け入れを行います。保育園の方が香港から来られる方、そして田代こども園が神奈川県から来られます。

9 日の日です。県の市町村教育長第 2 回役員会第 1 回専門委員会が鹿児島市の総合教育総合センターで行われます。

続きまして 14 日日曜日です。

こちらの方も毎週ありますが保育園留学 7 月の 20 日までですね。こちらは東京から来られます。

続きまして 17 日です。

肝属地区市町村長教育委員連絡協議会の総会が本町の文化センターで 14 時 30 分から町文化センターで開催されます。

委員の皆様方の出席をよろしくお願いいたします。

続きまして 19 日です。

	<p>小中学校の終業式、そして第1回の総合教育会議続きまして第4回の定例教育委員会が開催予定となっております。</p> <p>こちらの方も委員の皆様のお席をお願いいたします。</p> <p>21日曜日ですが、こちらも2組、東京からと埼玉からのお客様受け入れる予定としております。</p> <p>最後に31日ですが、市町村の教育委員会の委員研修が県庁の2階において行われる予定となっております。以上になります。</p>
○鎌田教育長	<p>はい、7月分の教育総務チームについて、何かございますか。</p> <p>はい、では生涯学習チームの7月分お願いします。</p>
○竹井チームリーダー	<p>それでは生涯学習チームです。</p> <p>7月6日土曜日フレンドリー大会があります。現在35チーム150人の申し込みとなっております。</p> <p>7日、第24回肝属地区スポーツ大会ゴルフが鹿屋カントリー倶楽部であります。</p> <p>13日土曜日、錦江町スポーツ少年団交歓大会があります。現在、スポーツ少年団への参加申し込みを行っております。</p> <p>19日金曜日、第1回20歳の集い実行委員会を行います。オンラインの対象者は89名です。</p> <p>20日土曜日、錦江町サマーフェスティバル街頭補導、青少年町民会議の活動を中心にPTAと連携して約30人から40人体制で行いたいと思っております。</p> <p>25日木曜日スポーツフェスタ運営委員会、運動会について話し合いが行われます。</p> <p>27日土曜日、各種女性団体大会がサンドームで行われます。</p> <p>それから28日、錦江町スポーツフェスタの競技別大会バドミントンになっております。以上です。</p>
○鎌田教育長	<p>3日のフレンドリースポーツ大会ゴルフでしたよね。</p> <p>今のところ150人ということですね。わかりました。</p> <p>生涯学習チームの事業計画って何かございませんか。</p> <p>はい、それでは続けたいと思います。</p> <p>議案第3号令和6年度準要保護児童生徒について、よろしくをお願いします。</p>
○邊志切係長	<p>はい、5ページの方をお願いいたします。</p> <p>議案第3号につきましてご説明申し上げます。</p> <p>生活保護の第6条第2項に規定する要望に準ずる児童または生徒の保護者に対し、令和6年度就学援助を実施するにあたり、錦江町教育委員会の行政組織等に関する規則第10条第13号の規定に基づき、委員会の議決を求めるものであります。</p> <p>提案理由としましては学校教育法の第19条において、経済的理由によって</p>

就学困難と認められる児童生徒の保護者に対して、市町村は必要な援助を与えなければならないと明記されておりますので、別添資料に基づきまして審査をしていただき、認定をお願いするものであります。別冊で令和6年度準要保護児童生徒認定資料というのを、お開きいただければと思います。申請件数でございますが、小学校が26世帯から29件、中学校が32世帯のうちで33件の申請がありました。

小中学校合わせて58世帯62件となっております。

申請件数につきましては昨年度と比較しまして2件減少しております。

まず1ページ目をご覧ください。

判定基準としましては下の方の準要保護の認定基準の表を用いて行っております。

たとえ収入基準額がですね超えていても、児童扶養手当を受給している方は、該当になります。

そして今年度の基準を満たしている申請者が、小学校は23件、中学校が26件の計49件になっており、基準を満たさないのが、小学校が6件中学校は7件の計13件となっております。

それではちょっと時間の都合上ですね基準を満たしていない方のみ説明をさせていただきます。

まず2ページ目の方をご覧くださいいただければと思います。

大根占小学校の9番松尾さんですが、こちらの方はですね、既に要保護の認定を受けておりますのでこちらの方では非該当となります。

次に13番の西村さんですが先月28日にですね山口県の下関の方から、転入された方で、現在課税証明等は取り寄せ中で、収入状況が状況はちょっと不明ですので、来月の定例教育委員会の方でまた審議させていただければと思います。

○竹井リーダー 次に6ページの方をお願いいたします。

ー 6ページの3番、川前さん、そして6番7番の和田さんの方ですね。

新規の申請なんですがいずれも収入基準を上回っておりまして、他の基準を満たしておりませんので、今回非該当となっております。

次に7ページの大原小学校一番の川端さんです。

この方も新規の申請ですが、収入が基準額以上で他の要件を満たしておりませんので、今回非該当となっております。

続きまして9ページの14番の松尾さんと15番の那須さんですがこちらの方も既に要保護の認定をうけておりますので、非該当となります。

次に、21番目の鎌田さんと24番の平岡さんですね。

こちらの方が新規ですが、収入基準を上回っておりまして、こちらの方も他の基準を満たしていないということで非該当になります。

最後に10ページの方にあります田代中学校の方ですね。

	<p>一番の重久さんと川畑さんですが、この方も収入基準額を上回っておりますので、こちらの方々も非該当になります。</p> <p>最後に9番目の八木さんです。</p> <p>こちらの方も要保護の認定を既に認定を受けておりますので、非該当となります。</p> <p>以上で基準を満たされていない方の説明を終わります。この資料につきましては会議終了後、回収させていただきますので、机の上に置いて持ち帰らないようにしていただければと思います。</p> <p>以上になります。</p>
○鎌田教育長	認定されなかった家庭についての理由を今説明があり、何か皆様から質問等ございますか。
○桑原委員	和田さんですけど、世帯3人ということで、収入基準の3人のところに該当するのかな。
○邊志切係長	<p>そうですね。</p> <p>大人1人子供2人で、3人というものが、この基準をお母さんの収入が超えております。</p>
○桑原委員	わかりました。
○鎌田教育長	これ、毎年のことだと思うんですけど、学校長としては、保護者の申請がなければ、なかなか学校で答えるのは難しい。
○邊志切係長	<p>それをチェックしながら、世帯数をチェックして私達はもうこの判定基準表をもとに、審査する。</p> <p>やり取りは、その申請書をもとにするだけで、特にはないです。</p>
○鎌田教育長	よろしかったでしょうか？
○谷口委員	<p>質問していいですか。</p> <p>初歩的な意見なんですけど、この期間で収入がありませんでした。その後、勤めました。高額の給料をもらええるようになりましたって言った時はどうなりますか。</p>
○邊志切係長	1年間は前年度のの収入でいくので。来年度は認定非該当になる。
○谷口委員	はい、わかりました
○鎌田教育長	よろしかったですか。
○谷口委員	<p>はい。</p> <p>今説明のあった準要保護児童生徒の認定について認定ということによろしいでしょうか？</p> <p>はい認めるということをお願いします。</p> <p>続きまして報告に入っていきますが、これは報告ですが第6号令和5年度錦江町学校給食センター会計決算状況について報告をお願いします。</p>
○萩原主査	<p>はい、私の方で説明をさせていただきます。</p> <p>令和5年度の錦江町学校会計決算状況です。まず、歳入についてです。</p>

1項目の給食費負担金について児童生徒の給食費が調定額2152万5780円に対し、収入済額が2144万1780円で、収入未済額が8万4000円となっております。

収入済額の内訳としまして、児童生徒分が2144万1780円、過年度分の令和4年度分の未収1万4700円があります。

教職員の教職員についてです。調定額398万9380円に対し、全て完了していただいております。

3番のセンター職員の給食について197万2160円となっております。

繰越金は令和4年度からの繰り越しが448万7107円となっております。

収入の合計が、調定額3200万2566円に対し、収入済額が3191万8566円となっております。

続いて、歳出についてです。

事業費の食材費について一番目の牛乳代の支出が569万1271円、パン代が264万51円、米代が195万5610円、温食代が1816万6246円。

教職員の用事等で給食を食べなかった方が11万7526円おります。

運営費についてが1万4000円を支出しております。支出済み額の合計としまして、2858万4704円になります。

以上、総収入としまして、3191万8566円から2858万4704円で、差し引きが333万862円となっております。以上です。

○鎌田教育長

はい、以上、決算状況報告でした。この決算につきましては先日の学校給食運営審議会ですかね、そこに私も出ましたけれども、監査報告を含めてその場で了承されておりますのでご了承いただければと思います。よろしかったでしょうか？質問はございませんか。

はい。

では第6のその他ですが、教育に関する事務の管理および執行の状況についての点検および評価について担当からお願いします。

○邊志切委員

はい、こちらも別冊の資料を確認いただければと思います。

令和6年度教育に関する事務の管理および執行の状況についてということで、あと教育委員への依頼事項という1枚紙があるかと思いますが、こちらの方はですね昨年も皆さん行っているのでわかりだと思っておりますが、簡単にちょっと説明させていただきます。

まず2ページの方をご覧くださいいただければと思います。

錦江町教育委員会の点検評価の基本方針がありますが、1の概要にありますように、教育委員会は毎年その権限に属する事務の管理および

その状況について点検および評価を行い、その結果について報告書を作成し、議会に提出するとともに公表することが義務づけられておりますので本町もですね、外部評価委員会を設置しまして、教育委員会所管の事務事業の点検を行うこととしております。評価スケジュールについてですが本

日の定例会でこの報告書案を提出いたします。
この報告書は皆さんご覧いただきまして、委員による点検評価をお願いいたします。

この記録用紙はですね教育委員会の方へ依頼人、教育委員への依頼事項になりますので、教育委員の方の意見を集約した報告書を外部評価委員会に提出しまして、8月上旬に点検評価の審査を受けることとなります。
その結果を集約した報告書を8月の定例教育委員会に議案として提出いたします。

そこで承認をいただきましたら、9月の議会の方に報告書を提出して公表する運びとなっております。教育委員への依頼事項につきまして、委員評価は記載いただきまして7月できれば7月8日の月曜日ぐらいまでに提出をしていただければと思います。

ちょっと期間が短いんですが、報告書に関しては以上でございます。

○鎌田教育長 何か聞きたいこととかございませんか。

無いようですので、次にうつります。

○松澤指導主事 8ページ9ページになります。

8ページが錦江中、それから9ページが田代中ということで、また県大会に向けて今後がんばってほしいと思います。

○鎌田教育長 小梅枝委員からお願いします。

初めましてこれからどうぞよろしく申し上げますという感じだったんですけども、今日の会議の中ではちょっと最後に伺った地区総会の報告の件ですごく中学校の子供たちが頑張ってるなという結果が見えて本当に嬉しく思っています。

やはり子供たちが一生懸命部活動に励めるっていうのはそれを支える方がいて、先生方が情熱を持って、子供たちを一生懸命指導してくださった結果なのかなと思います。

ただ、これは地域移行になってしまうとちょっと心配だなと思って、一生懸命頑張ってる子供たちが、もしかして失われたりするんじゃないかなというちょっと不安もちょっと感じながらも今年は本当に子供たちから良い結果を報告できてよかったなと思います。

すいません、ちょっととりとめのない話になりましたけど以上です。

○鎌田教育長 ありがとうございます。

谷口委員お願いします。

○谷口委員 お疲れ様でした。

毎回子供たちの頑張りを聞かしてもらって、こっちもなんか頑張らないという思いにさせていただいております。

本当に皆さんにありがとうございますって伝えたいです。

はい、今は体調不良の子が多くて季節柄なんですけど、もうほとんどの先

○鎌田委員

○桑原委員

生が一番今忙しくて、食べ物にしても体調管理にしても、感染症手足口病ともいろんなものがもう蔓延してて、何人の子供が休んだりして、てんやわんやの先生を見ると涙が出るくらいかわいそうに思うんですけど、同じとりとめのないお話でしたけれども感謝でいっばいだということと、何か機会があったら伝えてください。以上です。

ありがとうございます。桑原委員お願いします。

よろしくをお願いします。ちょっと仕事の関係で、一番出席率が悪い人だと思んですけども、その辺はちょっと伺ってるかと思います。

よろしく願いいたします。まず、意見としては給食費がですねやっぱりどうしても原材料費が値上がりしています。これ見ても5%ほど予算よりオーバーしてまだ予備品繰越金の中で出てくるような金額であるんですけども、その分予算はさちゃんとされてると思うんですけど、こういう時代ですから、いつ本当かどうかわからないんで、その辺の対策はちょっと早めにしていただいた方がいいのかなという気がしております。

スポーツ関係に関しても、この子供たちが頑張ってるのは大変嬉しい限りではあるんですけど地区総代とか、なかなか注目がなくて競技も多々最近出てきましたので、これが部活動の問題とかもあるんですけど、指導問題ですね。南園さんが一緒に頑張っているいろんな取り組みをされてるんですけども、なかなか難しい問題ですね。そうですね答えなくてもみんなで楽しくできるような形でですね、できたらいいのかなという気がしております。

○鎌田委員

ありがとうございます。

総括を南園委員お願いします。

○南園委員

保育園留学が着実に成果を出しつつあるということで非常にありがたいなと思ってます。訪問も東京からか、神奈川大都市圏から来ていただいておりますので、ぜひそこで子供たちと何よりも保護者の皆さんが、生活しやすい子供の教育に良い良い環境であるというのをぜひ感じていただけるような取り組みをまた周りからもそういうバックアップしていただければなと思うことでした。

これがどんどん増えて一時的でも、ご家族の方々が、錦江町に住んでいただければ、魅力発信にも繋がる。

ぜひ、頑張っていたきたいなと思いました。

それから、教育長が挨拶をされている文書を見せていただきましたけれども、私が非常に注目したのは、やっぱり学力向上はもちろんけどやっぱり心の教育等、それからやっぱり最近の子供たちが非常にこの精神面の課題があるということ力を説いていらっしゃる。それにやっぱりちょっとことごとくくじけない挫折しない。子供たちを育成するためにはどうしたらいいかということで、いろんな取り組みが考えられます。流行等が今取り組んでいるトワイライトとか、それから小中連携とか、異年齢で交流したり、

違う環境に身を置いて新たな刺激を受けるとか、いろいろ取り組みをします。

それから今のお話もおっしゃいましたが、この前総体でバスケットを見ている関係で、子供たちが、着実に力をつけて、昨年最下位から地区で5位ということで、2勝しました。これは本当によく頑張ってくれて、小さい学校でも頑張ればできるっていうのをまたこれからあと1年間ありますので、さらに他の部活動にも励みになると思うし、そういう意味で、また子供たちと一緒に頑張りたいなと思ってる次第です。ありがとうございました。

○鎌田教育長

町長と話をしながら、思ったのは、錦江町の子供の数って、380人ぐらいしかいないんですよ。学校の児童数が少ないです。それなのに1億ぐらいのお金をいろんな事業で使ってるんですよ。1人あたり相当なお金を使っています。

何かそれを自分たちはまた金を使うだけじゃなくて、本当に効果的に使っていないといけないだろうなというふうに思っています。

委員のみなさま、どうぞよろしくお願いいたします。

それでは私の分の仕事はこれで終わりたいと思います。

よろしかったですか。

○邊志切係長

はい。

以上をもちまして第3回目の定例教育委員会を終わります。

お疲れ様でした。